

6月8日に秋田市役所（市民の広場）で開催された
東京2020オリンピック聖火リレーミニセレブレーションの様子



あきた 市議会だより

No.183

令和3年
8月6日

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。
LINEの「友だち追加」から「ID検索(@akitacity_gikai)」
または「QRコード」で登録できます。



4月臨時会・5月臨時会・6月定例会の概要…P 2～3
新しい副議長を選出

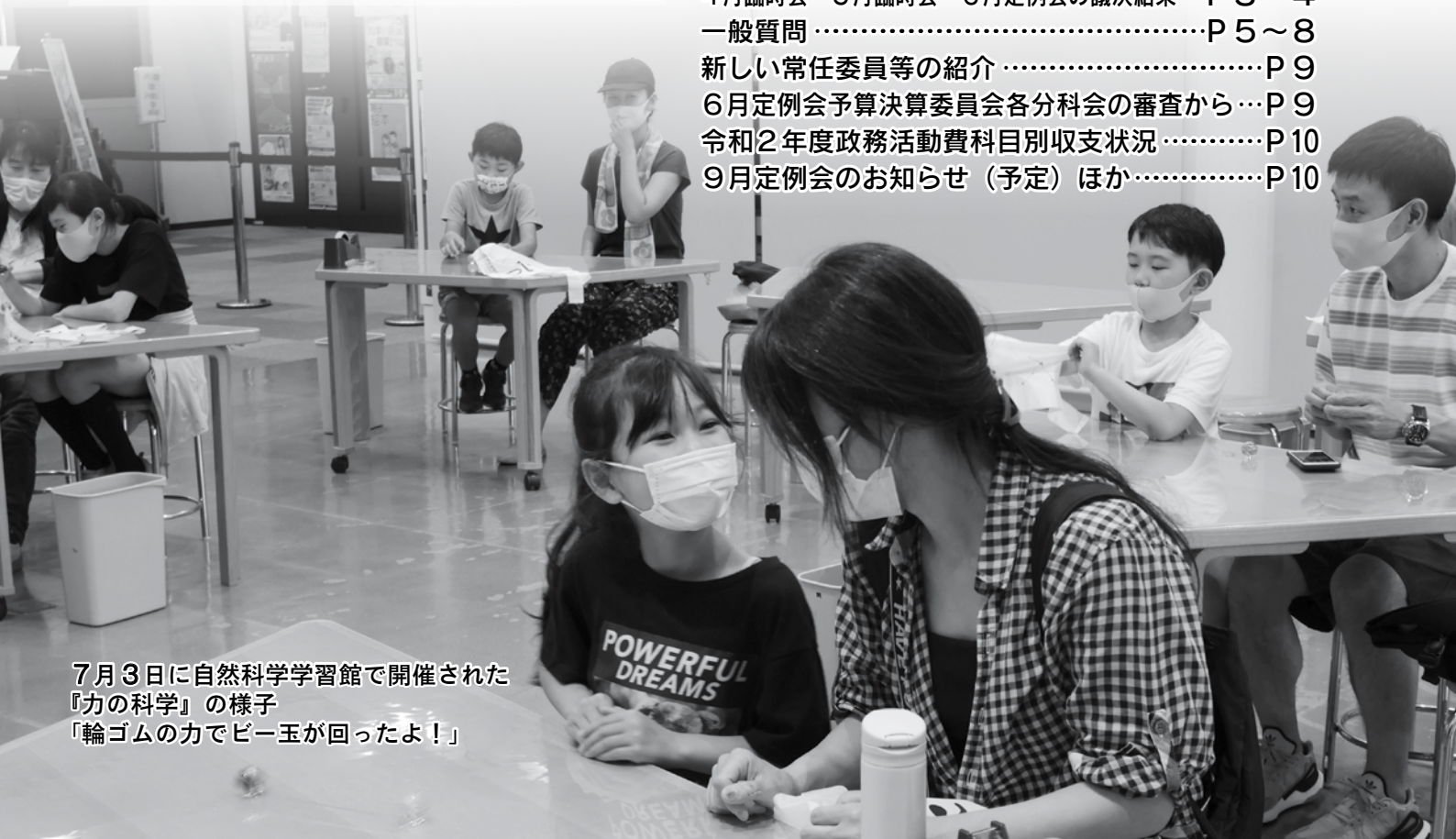
4月臨時会・5月臨時会・6月定例会の議決結果…P 3～4
一般質問……………P 5～8

新しい常任委員等の紹介……………P 9

6月定例会予算決算委員会各分科会の審査から…P 9

令和2年度政務活動費科目別収支状況……………P 10

9月定例会のお知らせ（予定）ほか……………P 10



7月3日に自然科学学習館で開催された
『力の科学』の様子
「輪ゴムの力でビー玉が回ったよ！」

4月臨時会

4月20日

5月臨時会

5月11日

6月定例会の概要

6月3日～6月29日

6月定例会において
新しい副議長が決まりました

副議長に熊谷 重隆 氏を選出



熊谷 重隆 副議長
平成17年初当選、現在
4期目
これまで総務委員会委員
長等歴任
現在73歳

このたび、議員各位のご推挙により、本市議会の副議長に選任されましたことは、この上ない光栄に存じます。それと同時に責任の重大さも痛感しております。浅学非才の私が、副議長の要職を十分に果たすことができるか、一抹の不安がないわけではありませんが、その職責を果たしてまいる所存であります。今、喫緊の課題はコロナ禍でのワクチン接種であり、行政と議会が一体となって新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいかなければならないと思っております。

その上で議会運営はもちろんでありますが、本市発展のための活発な議論により市民の負託に応えるべく、信頼される議会を目指していきたいと考えております。

今後は、副議長として全身全霊で市政の発展に努めてまいりますので、一層のご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4月臨時会

4月臨時会では、単行案2件および予算案1件をすべて可決・承認しました。

予算

新型コロナウイルス感染症
対策関連事業

子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）給付事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯の生活を支援するため、児童扶養手当受給者等に対し、特別給付金を支給します。

給付額 児童1人当たり5万円

2億488万円



5月臨時会

5月臨時会では、条例案2件、予算案1件および議員提案による条例案1件をすべて可決したほか、人事案8件に同意しました。

予算

新型コロナウイルス感染症
対策関連事業

新型コロナウイルス感染症
拡大防止集中対策事業

川反・大町地区の飲食店従業員のうち、希望者を対象に、全額公費でPCR検査を実施します。

6千573万4千円

人事

教育委員会委員

加藤 寿一氏（再任）

公平委員会委員

檜 森 利 光氏（再任）

監査委員

高井 宏 司氏（再任）

三浦 清氏（再任）

固定資産評価審査委員会委員

鈴木 明 夫氏（再任）

西川 竜 二氏（再任）

土田 鐘 子氏（新任）

石塚 伸 宏氏（新任）

6月定例会

6月定例会では、副議長の選挙、常任委員・議会運営委員の選任を行ったほか、秋田市印鑑条例の一部を改正する件などの条例案14件、単行案8件、予算案8件および議員提案による条例案1件をすべて可決・承認しました。また、人事案1件に同意しました。

予算

新型コロナウイルス感染症
対策関連事業

新型コロナウイルス
ワクチン接種事業

ワクチン接種体制の強化を図るため、期間限定で設置している集団接種会場の設置を延長し、空調設備や待合スペースを整備するほか、個別接種の予約を受け付けるコールセンターを設置します。

・設置延長会場

秋田大学医学部体育館

3年6月26日から8月1日まで

・コールセンター

開設時期 3年6月11日

から7月31日まで

9千439万2千円

新型コロナウイルス感染症 対策コンベンション施設 支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売り上げが大幅に減少しているコンベンション施設の運営事業者に對し、本市独自に支援金を支給します。

支給対象 次の要件をすべて満たす事業者

- ① 市内に本社または本店となる事業所を有すること
- ② 面積150㎡以上の会議場のほか、宿泊施設および厨房設備をいずれも有すること
- ③ 令和2年3月以降の連続する任意の12か月において、売り上げの総額が前年同期比で50%以上減少していること

支給額 面積150㎡以上の会議場の合計面積に2万円を乗じた額（上限1千万円）

7千16万円



ご遺族支援窓口設置経費

遺族が行う各種手続きの負担軽減を図るため、申請や届出等の受け付けをワンストップで行う事前予約制の専用窓口を設置します。

開設時期 3年10月

406万9千円

中心市街地優良建築物等 整備事業費補助金

秋田市中心市街地活性化基本計画画区域内における優良建築物等の整備について、実施主体である民間事業者へ整備費用の一部を補助します。

事業内容 分譲マンション

整備 3年度から6年

事業期間 度まで

4億149万7千円



中心市街地の様子

条例

秋田市印鑑条例の一部を改正

自動交付機の廃止等に伴い、印鑑登録証明書の交付に係る取り扱いを改めるため、改正しました。

施行期日 3年9月18日から

単行案

秋田市立城南中学校特別教室棟大規模改築建築工事および屋体棟屋上防水改修工事請負契約を締結する件

工事場所 檜山城南町4番

1号

契約金額 2億3千155万円

契約先 住建・栗野建設

工事共同企業体

工事概要

・特別教室棟 RC造4階

建て

・屋体棟 S造平家建て

工期 4年2月28日まで

人事

監査委員

菅原 琢哉氏（新任）



4月臨時会の議決結果

◆全員一致で可決・承認した議案 全員一致で可決等された議案は件名のみを掲載しています。

件名		
市長提出	単行案	秋田市市税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
		秋田市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	予算案	令和3年度秋田市一般会計補正予算（第2号）の件

5月臨時会の議決結果

◆全員一致で可決・同意した議案 全員一致で可決等された議案は件名のみを掲載しています。

件名		
市長提出	条例案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件
		教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件および職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する件
	予算案	令和3年度秋田市一般会計補正予算（第3号）の件
	人事案	秋田市教育委員会委員の任命について同意を求める件
		秋田市公平委員会委員の選任について同意を求める件
		秋田市監査委員の選任について同意を求める件（2件）
議員提出		秋田市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件（4件）
		秋田市議会委員会条例の一部を改正する件

←4ページに続きます

6月定例会の議決結果

◆全員一致で可決・承認・同意した議案

全員一致で可決等された議案は件名のみを掲載しています。

件名	
市長提出	秋田市職員の服務の宣誓に関する条例等の一部を改正する件
	秋田市職員給与条例の一部を改正する件
	秋田市市税条例等の一部を改正する件
	秋田市平和公園条例等の一部を改正する件
	秋田市国民健康保険条例等の一部を改正する件
	秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する件
	秋田市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する件
	秋田市救護施設等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市介護保険条例の一部を改正する件
	秋田市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市児童館条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	市道路線を認定する件
	市道川尻新屋線新川橋旧橋撤去工事（上部工）請負契約を締結する件
	秋田市立城南中学校特別教室棟大規模改造建築工事および屋根棟屋上防水改修工事請負契約を締結する件

件名	
市長提出	単行案
	小型除雪車を買入れる件
	化学消防ポンプ自動車を買入れる件
	救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を買入れる件
	救急自動車を買入れる件
	予算案（先議）
	令和3年度秋田市一般会計補正予算（第4号）の件
	令和3年度秋田市一般会計補正予算（第5号）の件
	令和3年度秋田市中央卸売市場会計補正予算（第1号）の件
	令和3年度秋田市公設地方卸売市場会計補正予算（第1号）の件
	予算案
	令和3年度秋田市学校給食費会計補正予算（第1号）の件
	令和3年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第1号）の件
	令和3年度秋田市水道事業会計補正予算（第1号）の件
	令和3年度秋田市一般会計補正予算（第6号）の件
議員提出	人事案
	秋田市監査委員の選任について同意を求める件※
秋田市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する件	

※関係のある議題のため、秋水会菅原琢哉議員が除斥となっています。

◆賛否が分かれた議案等

賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

件名		議決結果	秋水会											フロンティア秋田				市民クラブ			公明党		共産党		そうせい		議長						
			荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅史	佐藤悦	伊藤一	伊藤巧	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	小木田喜美雄	赤坂光一	山崎宗雄	後藤良	船木純	藤田信	小林一夫	倉田芳浩	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一		花田清美	牧野守	武田正秀	石塚博	成沢淳子	奈良順子
市長提出	秋田市個人情報保護条例および秋田市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する件	可決	○											○				○			○		×		○		議						
	秋田市手数料条例の一部を改正する件	可決	○											○				○			○		×		○		議						
	秋田市印鑑条例の一部を改正する件	可決	○											○				○			○		×		○		議						
陳情	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について	不採択	×											○				○			×		○		○		議						
	日米地位協定の抜本的な見直しに関する意見書の提出について	不採択	×											○				○			×		○		○		議						
	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	不採択	×											○				○			×		×		×		議						
	官民境界確定等に関する事務取扱要綱等の制定について	不採択	×											○				×			×		○		×		議						
	核兵器禁止条約への調印・批准に関する意見書の提出について	不採択	×											○				○			×		○		○		議						
	新型コロナウイルス感染症の感染の長期化に伴う経済施策の実施及び新型コロナワクチン接種における副反応への対応等を求めることに関する意見書の提出について	不採択	×											○				×	○	×	○	×	×		○		○		議				
	核兵器禁止条約への参加・調印・批准に関する意見書の提出について	不採択	×											○				○			×		○		○		議						
	今夏の東京オリンピック開催中止に関する意見書の提出について	不採択	×											○				×			×		○		○		議						

★賛否は、賛成（○）と反対（×）で掲載しています。

○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、議：議長

★略記している会派の名称

「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況は市議会ホームページでも公開しています。

一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



八橋への新スタジアム整備 中心市街地の活性化

秋水会
わたなべ まさひろ
渡辺 正宏

◇市長の政治姿勢◇外旭川地区における開発事業◇新スタジアムの整備◇中心市街地の活性化

問 八橋運動公園内の県有施設の譲渡や移設交渉を行い、新スタジアムを同公園内に整備するべきではありませんか。

答 令和2年2月、県と共同で行った調査・研究の最終報告において、八橋運動公園内など3カ所への新スタジアムの整備は困難であるとしており、新たな候補地については、市が主導して選定することになったため、市としてこれまで候補地について検討を進めてきました。このたびの市長選挙に当たって、県や民間との共同による外旭川地区への新スタジアム整備を公約に掲げたことや、県・市のサッカー協会および同地区や近隣7地区の振興会などから要望書が提出されていることを踏まえると、同地区を候補地とすることは、

市民から一定の理解を得られているものとらえており、同地区を新たな候補地とし、3年6月中に県に伝えたいと考えています。

問 仲小路の大屋根建設を含め、秋田駅前からエリアなかいち周辺に至る中心市街地の活性化について、市として今後どのようにかわっていくのですか。

答 中心市街地は本市をイメージする顔であり、本市の経済・文化をけん引する中心的役割を担う地域であることから、今後も、イベントへの支援などを継続していきます。なお、仲小路の大屋根建設については、秋田駅西口の大屋根などと同様、一義的には沿道の商店街等が事業主体となり実施すべきものと考えていますが、市としても地元関係者の意向などを把握しながら、引き続き活性化に取り組んでいきます。

65歳未満のワクチン接種計画 子どもを生き育てやすい社会

フロンティア秋田
こばやし かずお
小林 一夫

◇市長公約◇第14次秋田市総合計画における基本構想◇デジタル市役所◇令和2年度包括外部監査結果報告◇小・中学校の適正配置及び廃校舎の利活用◇小学校警備員の配置◇ふるさと納税

問 新型コロナウイルス感染症対策における65歳未満の市民へのワクチン接種計画はどうですか。

答 令和3年6月から、学校等におけるクラスター対策として、教員等への接種を先行実施したいと考えています。その後は、基礎疾患を有する方、次に、それ以外の方の接種を行うこととしていきます。接種券は、7月下旬から対象者へ一斉送付し、8月から基礎疾患を有する方の接種を開始する予定です。接種スケジュールや予約方法等の詳細については、広報等で周知していきますが、今後、関係機関等と連携しながら、10月中旬に希望する方への接種を完了できるように、

取り組みを進めていきます。

問 子どもを生き育てやすい社会をどのようにしていくのですか。

答 本市では、子どもを生き育てやすい社会を実現するため、子ども・子育て環境の充実と若い世代の育成支援に取り組んでいるところです。具体的には、秋田市版ネウボラ等による妊娠・出産期からの継続した支援体制の整備のほか、保育料無償化の継続実施とともに、延長保育などの多様な保育サービスの充実を図っています。また、児童虐待防止対策やひとり親家庭に対する支援等にも取り組み、子育てに係る不安の解消に努めています。さらに、新婚世帯への住宅購入費等の支援にも取り組んでおり、今後も、こうした施策を実行しながら、子育てを社会全体で支える機運の醸成を図っていきます。

■請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 018(888)5784

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問

日新小学校周辺の道路拡幅 大型除排雪機械群編成等

市民クラブ
藤枝 隆博
ふじえだ たかひろ

◇市長の政治姿勢◇新型コロナウイルス感染症◇まちづくり◇市民応対◇マニュアル◇市民の移動と公共交通路線を確保するための除排雪◇松枯れ防止対策◇秋田市立日新小学校の増改築等

問 スクールバスや火災等発生時の緊急自動車の乗り入れを考慮して、日新小学校周辺の道路拡幅を検討する考えはありませんか。

答 同校周辺の道路は狭隘なため、車の交差が困難な箇所も見受けられることから、児童がより安全に通学するために、学校敷地に隣接する道路を拡幅することは有効な手法の一つであると認識しています。現在、校舎の建て替えに向けた準備を進めているところであり、その中で道路拡幅の可否について検討していきます。



問 豪雪・降雪時にバス路線の安全確保と市民の安全な移動を確保するため、除排雪と融雪剤散布作業を一連で行うことができる大型除排雪機械群編成とオペレーターチームを構築する考えはありませんか。

答 本市では、道路除排雪の基本計画書に基づき、降雪初期においては除雪により通行を確保し、その後必要に応じて幅員の確保を含めた排雪作業を行うこととしています。バス路線についても、通行を確保することを優先していますが、令和2年度の冬のような大雪の際には、複数の除雪車両による迅速な除排雪作業やあり方を含めて研究していきます。



道路除排雪の様子

スーパーシティ構想等 ワクチン接種の情報発信

公明党
秋田市議会
成沢 淳子
なりさわ じゅんこ

◇本市が目指すまちづくり◇新型コロナウイルスワクチン接種◇新型コロナウイルス感染症の検査◇コロナ禍におけるさらなる経済支援◇行政改革等◇男女共同参画社会の実現に向けた取組◇コロナ禍における女性の負担軽減と健康支援◇少子化対策◇図書除菌機の導入

問 市長が目指すスーパーシティ構想の核心は何ですか。また、同構想の先にある秋田市をどのようなまちにするのかについて、市民に分かりやすく示すべきではありませんか。

答 目指すまちは、若者が未来の生活を体感し、これからをこのまちで暮らしていきたいと感じられる魅力あるまちであり、それを外旭川地区で実現するための手法の一つがスーパーシティであると考えています。また、スーパーシティは、データ連携基盤が根幹の仕組みになると認識していることから、行政手続きや物流な

どさまざまな分野の先端技術を有機的に連携させることが重要であり、将来的には、同地区における取り組み成果のモデル地区外への普及や、新たなビジネスへの波及なども視野に入れ、同地区を起点に広く展開されることを期待しています。また、こうしたまちづくりの考え方は、機会をとらえて市民の皆さんに示したいと考えています。

問 新型コロナウイルスワクチン接種において、市民に影響の大きい取り組みを行う際には、これまで以上に適時適切な情報発信を行うべきではありませんか。

答 高齢者への接種の加速化等に向けて、令和3年6月11日から市のホームページに接種状況等に関する情報を掲載し、毎日更新していきます。今後は、これまで以上にさまざまな媒体を活用し、市民への情報発信を適切に行っていきます。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。
9月定例会の本会議は、9月2日、13日、14日、15日、29日、10月8日に開催予定です。

一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



家庭ごみ処理手数料無料化等 子育て支援策の強化

日本共産党
秋田市議会議員団
奈良 順子



◇市長の政治姿勢◇市民の命と暮らしを守るための新型コロナウィルス感染症対策◇子どもを生き育てやすい環境づくり◇子供と教職員が輝く学校教育の充実◇行政のデジタル化の問題点◇公共交通の充実

問 市長は、「命とくらしを守り抜く」という政治姿勢ですが、家庭ごみ処理手数料の無料化および学校給食費の無償化は実現できないのですか。

答 家庭ごみの有料化のあり方については、今後、一人1日当たりの家庭系ごみ排出量の目標達成状況や、ごみの減量意識が定着したかを見極める必要があるほか、国の動向なども注視しながら、総合的かつ慎重に判断していく必要があると考えています。また、学校給食費の無償化については、年間約12億円に及ぶ多額の経費を要することから、実施は難しいものと考えられていますが、経済的理

由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学校給食費として負担する額の実費を援助するなど、経済的負担軽減に努めているところです。

問 子育て支援策を強化するためにも、子どもの福祉医療制度は、所得制限をなくし、高校生まで無料にすべきではありませんか。

答 本市では、令和2年8月に未就学児の所得制限の撤廃と小学生の所得基準額の引き上げを実施しており、比較的医療費負担が大きい低年齢層への支援に重点を置き、医療費助成に取り組んでいるところです。今後の拡充については、市民ニーズや財政状況を勘案しつつ、子育て施策全体のバランスを見ながら検討していきます。



まちづくり戦略室の設置 電気自動車の導入促進

秋水会
おきわら
萩原 貴幸



◇市長公約◇組織改正◇新型コロナウィルスワクチン接種◇「2050年カーボンニュートラル」に向けた取組◇ICTを活用した学校教育◇熱中症対策◇本市の公共交通◇グラウンド・ゴルフ場の整備

問 外旭川地区に特化したまちづくり戦略室を設置したのはなぜですか。

答 同地区においては、令和3年3月に開業した泉外旭川駅の整備など、恵まれた交通環境にあり、さらには、今後、卸売市場の再整備や新スタジアムの整備に向けた検討など、同地区を取り巻く状況が大きく変化したとらえています。また、秋田市総合計画において、今後のまちづくりのモデルとして、民間との協働により先端技術を活用し、産業分野と観光、スポーツ、環境、防災などの分野と一体的な展開を進めていく必要があると位置付けています。そのため、同地区をモ

デル地区として、まちづくりに関する複数の分野について、各部署が個別に取り組むのではなく、総合的な推進を図る必要があることから、同地区に特化したまちづくり戦略室を新たに設置したものです。

問 電気自動車導入促進のため、電気自動車両本体や充放電設備の購入費用の一部を補助してはどうですか。

答 電気自動車は、太陽光発電システムおよび充放電設備と組み合わせることで、建物へクリーンな電力を供給できるメリットがあり、本市のカーボンニュートラルに資するものです。また、これらの設備は、災害等による停電時のバックアップ電源としても活用できるため、既存の再生可能エネルギー導入支援事業の拡充を図るなど、本市独自の幅広い支援制度を検討していきます。

■本会議の傍聴について

本会議は、ケーブルテレビで生中継、インターネットで生中継および録画配信しています。傍聴されている方も映る場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、議場には、磁気ループシステムを設置しています。補聴器をお使いの場合は“T”モードに切り換えてください。また、専用受信機も用意していますので、希望される方は傍聴受付にお申し出ください。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

一般質問



天然ガス由来の水素利用
ゼロカーボン都市宣言

秋水会
やすい 安井
まさひろ 正浩

◇さきの選挙における市長公約等◇地域の諸課題

問 天然ガス由来の水素を利用したインフラ整備を検討してはどうですか。

答 国では、水素を脱炭素化の柱と位置付けており、また、自治体レベルにおける先進的な取り組みにおいても、大型水電解装置等を用いた水素製造の実証実験などが行われているところです。こうした中において、天然ガス由来の水素を含め、製造した水素を輸送・供給するためのサプライチェーン構築等のインフラ整備は、水素のさらなる利用拡大やエネルギーの地産地消にもつながるものと考えており、今後も、国の取り組みや最新の技術動向等を注視しながら、県とともに、調査・研究していきます。



問 新エネルギー産業の創出とともに、環境重視の先進都市を目指すことを明らかにするため、秋田市として「ゼロカーボン都市宣言」を行うべきではありませんか。

答 本市は、恵まれた風況等を背景に、風力発電施設などが各地に立地しており、再生可能エネルギーの導入が進んでいるものと認識しています。こうした本市の強みを生かした取り組みを産業振興施策と一体的に進めるとともに、市民・事業者による省エネルギーの取り組みに対する支援など、さまざまな地球温暖化対策事業の充実・強化を図ることが重要であると考えています。ゼロカーボンの宣言により、本市が目指す方向性を明確に示し、こうした施策・事業のさらなる推進につなげていくため、宣言の実施に向けて、その時期や内容について、今後、検討していきます。



新スタジアムの整備
川反・大町地区への支援

秋水会
いとう 伊藤
こういち 巧一

◇市長の政治姿勢◇人口減少下における施策の推進◇外旭川地区のまちづくり◇御所野学院高等学校◇川反・大町地区における飲食店事業者への支援◇子育て◇令和2年度「新成人のつどい」

問 新スタジアムの整備は、現時点で予算規模を想定していますか。また、どのような競技やイベントでの活用を想定していますか。

答 最近のスタジアム建設事例では、平成29年に完成した北九州市の約1万5千人収容可能なJ1仕様のサッカースタジアムの建設費が約100億円であり、現時点における想定事業費の一つの目安ととらえています。また、対象とする競技やイベントは、スタジアム整備のあり方検討委員会の報告書で、試合のない日の稼働率も高い多機能・複合型スタジアムを目指すよう提言されていることから、プロスポーツに限定せず、

アマチュアスポーツや市民の健康増進など、施設管理上可能な範囲で、多用途の活用を検討したいと考えています。

問 川反・大町地区の飲食店において、利用者が安心して利用できる環境を整備するため、財政的・環境的な支援を行うべきではありませんか。

答 同地区がコロナ前の状況を取り戻すためには、各店舗が十分な感染対策を実施し、安心できる環境を整えることが重要であると認識しており、県が基準を満たした飲食店の認証制度や認証取得に向けた設備導入に対する助成を実施していることから、その活用を促していきます。また、令和3年5月に実施した無料PCR検査に協力した店舗を、希望により本市ホームページに掲載しているほか、商店街ソフト事業などにより、支援していきたいと考えています。

議会の動き

5月10日 議会運営委員会
11日 5月臨時会
14日 各派会長会議
21日 各派会長会議
27日 各派会長会議

5月31日 各派会長会議
各派運営委員会
6月1日 各派会長会議
2日 各派運営委員会
3日 6月定例会
(6月29日まで)

6月29日 各派会長会議
7月12日 編集委員会
19日 編集委員会
20日 厚生委員会(閉会中)
28日 各派会長会議

新しい常任委員等を紹介します

予算決算委員会 ◎伊 藤 一 榮（秋水） ○船 木 純（フ秋） ほか議長を除く全議員

総務委員会

◎細 川 信 二（秋水） ○荻 原 貴 幸（秋水）
渡 辺 正 宏（秋水） 熊 谷 重 隆（秋水）
船 木 純（フ秋） 見 上 万里子（市ク）
成 沢 淳 子（公明） 鈴 木 知（共産）
小 松 健（そう）

厚生委員会

◎藤 枝 隆 博（市ク） ○牧 野 守（公明）
小木田 喜美雄（秋水） 菅 原 琢 哉（秋水）
伊 藤 一 榮（秋水） 倉 田 芳 浩（フ秋）
工 藤 新 一（市ク） 佐 藤 広 久（共産）

教育産業委員会

◎藤 田 信（フ秋） ○奈 良 順 子（共産）
赤 坂 光 一（秋水） 伊 藤 巧 一（秋水）
佐 藤 宏 悦（秋水） 安 井 正 浩（秋水）
山 崎 宗 雄（フ秋） 安 井 誠 悦（市ク）
石 塚 秀 博（公明）

建設委員会

◎武 田 正 子（公明） ○工 藤 知 彦（秋水）
小野寺 誠（秋水） 川 口 雅 丈（秋水）
小 林 一 夫（フ秋） 後 藤 良（フ秋）
花 田 清 美（市ク） 佐 藤 純 子（共産）
齊 藤 勝（そう）

議会運営委員会

◎佐 藤 宏 悦（秋水） ○安 井 正 浩（秋水）
小木田 喜美雄（秋水） 荻 原 貴 幸（秋水）
藤 田 信（フ秋） 船 木 純（フ秋）
見 上 万里子（市ク） 牧 野 守（公明）
鈴 木 知（共産）

◎は委員長、○は副委員長、（ ）は会派名で、
（秋水）は秋水会、（フ秋）はフロンティア秋田、
（市ク）は市民クラブ、（公明）は公明党秋田市
議会、（共産）は日本共産党秋田市議会議員団、
（そう）はそうせい

6月定例会予算決算委員会各分科会の審査から

厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、
子ども未来部の所管事項

委員

泉地区コミュニティ

センター大規模改修事業について、改修工事期間中の施設の利用は可能ですか。また、利用できない場合の地域住民への周知はどのように行うのですか。

市民生活部

同事業に

係る工事は令和4年度に行う予定ですが、当該工事期間中の施設の利用はできません。そのため、地域住民に対しては、休館のお知らせのほか、工事期間中は近隣のコミュニティセンターや市民サービスセンターを利用していたかどうか周知を行う予定です。

教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、
教育委員会、農業委員会の所管事項

委員

農商工連携ビジネス

支援事業について、本補正予算の対象としている広小路バザールの出店要項では、出店対象が「県内に店舗・事務所を有すること」などとされており、市内の事業者に限られていませんが、本市が補助する理由は何ですか。また、同バザールは、トライアル事業とのことですが、近隣の飲食店への人の流れなどの波及効果調査を行う考えはないのですか。

産業振興部

同バザール

には、中心市街地の広小路で開催されることによる大きな経済波及効果が見込めることから、中心市街地のにぎわい創出等に欠かせない事業と判断し、支援することとしたものです。また、同バザールは、秋田商工会議所が事務局となり、トライアル事業という位置付けで実施することから、波及効果調査については同会議所と協議していきたいと考えています。



大規模改修予定の
泉地区コミュニティセンター

政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、市議会議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。金額は、議員一人につき月額10万円（年額120万円）で、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に伴う特例措置（減額）として議員一人につき年額60万円が交付されました。なお、残余金がある場合は市に返還されます。

政務活動費収支報告書と領収書等の写しは、平成27年度から平成29年度までの分は閲覧で、平成30年度から令和2年度までの分は閲覧およびインターネットで公開しています。

（秋田市議会ホームページアドレス <https://www.city.akita.lg.jp/shigikai/index.html>）

詳しくは、議会事務局総務課（電話 018-888-5782）までお問い合わせください。

令和2年度分 政務活動費科目別収支状況

（金額単位：円）

科 目	秋水会	市民クラブ	フロンティア 秋田	公明党 秋田市議会	日本共産党 秋田市議会 議員団	そうせい	合 計
所属議員数	15人	5人	5人	4人	4人	3人	36人
収 入							
交 付 額	9,000,000	3,000,000	3,000,000	2,400,000	2,400,000	1,780,000	21,580,000
預 金 利 子	37	11	0	1	11	14	74
会派繰入金	8,153	0	60,307	0	0	0	68,460
収 入 合 計	9,008,190	3,000,011	3,060,307	2,400,001	2,400,011	1,780,014	21,648,534
支 出							
研究研修費	272,262	18,090	9,045	22,090	0	19,950	341,437
調査活動費	601,703	0	118,400	275,687	2,682	0	998,472
資料作成費	1,778,092	1,170,263	576,322	387,656	462,318	200,312	4,574,963
資料購入費	879,635	351,366	294,214	53,160	268,040	496,611	2,343,026
広 報 費	3,683,800	794,404	1,768,802	0	1,355,088	141,900	7,743,994
広 聴 費	0	0	26,783	0	0	0	26,783
人 件 費	683,698	0	0	0	245,650	0	929,348
事 務 所 費	0	0	0	0	0	0	0
事 務 費	1,108,963	350,301	266,741	409,340	44,210	26,892	2,206,447
支 出 合 計	9,008,153	2,684,424	3,060,307	1,147,933	2,377,988	885,665	19,164,470
残 余 金	37	315,587	0	1,252,068	22,023	894,349	2,484,064

9月定例会のお知らせ(予定)

◆日程

9月2日	本会議
13日～15日	本会議「一般質問」
16日	常任委員会
17日～22日	常任委員会・分科会 (土日祝日除く)
27日	常任委員会
29日	本会議・常任委員会
30日～10月4日	分科会(土日除く)
10月6日	常任委員会
8日	本会議

◆一般質問予定者

細川信二、川口雅丈、
伊藤一榮（秋水会）
船木純、倉田芳浩
（フロンティア秋田）
工藤新一（市民クラブ）
武田正子（公明党秋田市議会）
鈴木知（日本共産党秋田市議会議員団）

※日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

今回のあきた市議会だよりは
令和3年11月19日
発行予定です。



新しい編集委員です



委員長
副委員長

船 奈
工 良
工 順
野 知
藤 新
牧 彦
守 純

編集委員が新たな顔ぶれ
になりました。

市民の皆さまに分かりや
すく、親しみやすく、議会
の動きを的確にお伝えでき
るよう努めてまいりますの
で、ご意見・ご感想があり
ましたらお寄せください。

（編集委員一同）

